

## 第1回

## 観点別評価テスト

● 答えは、別紙の解答用紙に書きなさい。

40分

## 主体的に学習に取り組む態度

## 1 次の問いに答えなさい。

- (1) 連立方程式の解き方に関して、もっとも適切だと思うものを次から1つ選んで番号で答えなさい。
- ① どんな連立方程式でも、必ず代入法で解く。
  - ② どんな連立方程式でも、必ず加減法で解く。
  - ③ 適当な数値を連立方程式に代入して解を求める。
  - ④ 連立方程式によって、代入法、加減法を使い分ける。
- (2)  $y=3x+2$  のグラフをかく場合、もっとも適切だと思うものを次から1つ選んで番号で答えなさい。
- ① 切片が2で傾きが正だから、点(0, 2)を通る右上がりの直線をひいてかく。
  - ② 切片と傾きを使って2点(0, 2), (1, 5)を決めて、この2点を通る直線をひいてかく。
  - ③ グラフ上の適当な3点を決めて、その3点を通る直線をひいてかく。

## 主体的に学習に取り組む態度

## 2 次の問いに答えなさい。

- (1) 気温(°C)と音速(m/秒)の関係は、次の表のようになっています。

気温	0	5	10	15	20	25	30	35	40
音速	331	334	337	340	343	346	349	352	355

次の記録は、4つの地点A～Dで、気温と雷が光ってから音が聞こえるまでの時間を測定したものです。A～Dのうち、雷までの距離がもっとも遠かった地点はどれか答えなさい。

- A 0°C, 2.0 秒      B 25°C, 1.5 秒  
C 40°C, 1.8 秒      D 15°C, 1.9 秒

- (2) 自然現象で、1次関数になるものを1つ答えなさい。
- (3) 日常生活で、1次関数が利用されているものを1つ答えなさい。

## 思考力・判断力・表現力等

## 3 次の問いに答えなさい。

- (1) 定価500円の品物Aを定価の $x\%$ 引きで、定価300円の品物Bを定価の $y\%$ 引きで買って、1000円札を出しておつりをもらいました。おつりの金額を、 $x, y$ を使って表しなさい。
- (2) 大小2つの整数があり、その和は20で、大きいほうの整数の2倍が小さいほうの整数の3倍に等しくなります。この2つの整数を求めなさい。
- (3) 100円硬貨と500円硬貨を合わせて40枚使って、合計金額をちょうど10000円にします。そのときの500円硬貨の枚数を求めなさい。

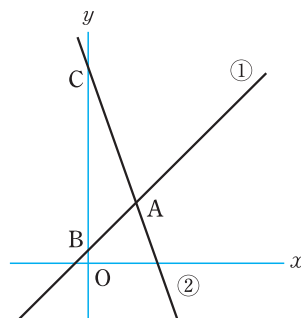
- (4) 右の図のように、

$$2 \text{ 直線 } y=x+1 \cdots \textcircled{1}, \\ y=ax+13 \cdots \textcircled{2} \text{ が}$$

点Aで交わり、直線①、②がそれぞれ点B、Cで $y$ 軸と交わっています。座標軸の1目もりの大きさを1cmとして、次の問いに答えなさい。

ア  $\triangle ABC$  の面積が $18 \text{ cm}^2$ であるとき、点Aの座標を求めなさい。

イ アのとき、 $a$ の値を求めなさい。





## 観点別評価テスト

## 解 答 用 紙

1 【4点×2】

△ 主体的に学習に取り組む態度 / 8

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

2 【5点×3】

△ 主体的に学習に取り組む態度 /15

(1)	
(2)	
(3)	

3 【5点×5】

△ 思考力・判断力・表現力等 /25

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	ア イ

4 【3点×7】

△ 知識・技能 /21

(1)		(2)	
(3)			
(4)	①	②	
	③	④	

5 【2点×2】

△ 知識・技能 / 4

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

6 【2点×6】

△ 知識・技能 /12

(1)	①	②
(2)	ア	イ
	エ	ウ

7 【3点×5】

△ 知識・技能 /15

(1)		
(2)	①	②
		③

大問	観点	得点	評価	評価基準の参考
1～2	主体的に学習に取り組む態度	/25		A…20 点以上 B…6～19 点 C…0～5 点
3	思考力・判断力・表現力等	/25		A…20 点以上 B…6～19 点 C…0～5 点
4～7	知識・技能	/50		A…40 点以上 B…11～39 点 C…0～10 点

得点

点